

今週のKinoppy新着情報一学術書・教養書

書籍画像をクリックしますと、書籍詳細ページへリンクします。



エネルギーと経済、そして人間

石田葉月 税込 ¥5,184 (紙の書籍 ISBN:9784864294331 2017/03刊)
 大学教育出版

およそ2世紀前、人類は本格的な化石燃料時代に突入した。それからというもの、人類はかつてないほどの経済的繁栄を遂げた。そして今、人類は化石燃料依存からの脱却を図ろうとしている。その挑戦は果たして実を結ぶのか。人類とエネルギーの歴史を紐解きながら、進むべき未来を探る。



言語処理システムをつくる

佐藤理史【著】言語処理学会【編】 税込 ¥3,024 (紙の書籍 ISBN:9784764905320 2017/02刊)
 近代科学社

AI分野で、いま大注目の技術!! AIを考えると、「自然言語処理」は常に中心となるテーマである。本シリーズは、実践的なアプローチで自然言語処理技術に迫っていく。本書は、著者らが実用化した言語処理システムを最初に提示し、そのシステムをどのように作り上げたかを追体験しながら、設定不良問題などへの具体的な対処方法を紹介している。本書全体をとおして、システム構築に際して、学ぶべき対象と方向性の手かかりが示されている。自然言語処理の開発技術者、研究者、それを志す学生には必携の書である。(実践・自然言語処理シリーズ〈第1巻〉)



要点解説 情報処理 安全確保支援士

IT資格研究チーム【編】 税込 ¥2,160 (紙の書籍 ISBN:9784274506512 2017/02刊)
 オーム社

短い問題を繰り返し、かつ多数こなすことにより知識の定着を図る。情報処理安全確保支援士試験合格には、多岐にわたる知識が必要です。本書は、関連試験問題や最近のセキュリティの話題を分析し、本試験合格に焦点を合わせたものです。特定分野に特化しがちな実務者のみならずセキュリティ初学者に対しても、短時間で幅広い知識の定着が図れるよう考案した短い問題文(555問)とコンパクトな解説が特長です。



データ市場

大澤幸生【編著】早矢仕晃章/秋元正博/久代紀之/中村潤/寺本正彦【著】 税込 ¥3,780 (紙の書籍 ISBN:9784764905245 2017/02刊)
 近代科学社

ビッグデータ時代の必然的な概念として、「データ市場」が注目されている。これは皆が安心できる条件で必要に応じてデータを共有し、また状況に応じて結合したり分析したりして使うことで新たなビジネスを生み出すという、いわばデータの取引市場である。本書はデータ市場構築の手法をIMDJ (Innovators Marketplace on Data Jackets)を中心に幾つか挙げて、その具体的な活用方法を産業界の視点から提案する。IMDJは、すでに経済産業省、国土交通省のワークショップでもビジネスモデル構築技術として採用されている。



電子社会論 電子的想像力のリアリティと社会変容

遠藤薫 税込 ¥3,132 (紙の書籍 ISBN:9784407024050 2000/06刊)
 実教出版

インターネットによって加速する情報の国際化。しかし社会システムやコミュニケーションは技術によってどれだけ変革されたのでしょうか。社会的分析から冷静に「技術とヒトの間」を考察します。



電力新生記 第11部 米国発 デジタル*電力 (電気新聞e新書)【電子書籍のみ入手可】

電気新聞 税込 ¥756
 日本電気協会新聞部

パソコンや携帯電話だけでなく、あらゆるモノがインターネットでつながる「IoT」の時代が来た。急速な技術革新によって、これまで埋もれていた様々なデータを取り出して分析し、新たなサービスの創出や業務効率化などに生かせるようになった。デジタル化の流れを受け、電力会社を取り巻く状況も大きく変わりつつあるIoT先進国の米国取材した。



楽しく学べる「知財」入門 (講談社現代新書)

稲穂健市 税込 ¥864 (紙の書籍 ISBN:9784062884129 2017/02刊)
 講談社

知的財産権には主なものだけで、著作権、商標権、特許権、実用新案権、意匠権という5つの権利がある。しかし日本人は、そんな様々な知的財産権が、頭の中できちんと整理できていない。本書は、5つの権利の違いやその関わり合い方を正しく理解してもらうこと、さらに、「その行為は権利侵害なのか?」という判断についても、ある程度正しくできるスキルを自然と身につけてもらうことを目指したものである。



共同体のかたち イメージと人々の存在をめぐって (講談社選書メチエ)

菅香子 税込 ¥1,566 (紙の書籍 ISBN:9784062586467 2017/02刊)
 講談社

グローバル市場経済の秩序が政治に優先されるなか、人間は国民国家内部では表象されえず、市場の「リソース」となる。一方でそれと同期して現れる「エクスポジション」と呼ぶべきアート群。共同性を表象する効果を担ったイメージ(像)は失われたのか。結びつきの根拠が揺らいでいる状況のなか、共同体はどこに見出せるのか。アートの機能とナンシー、アガンベンなどの思想から、人間と共同性の関係を考察。

書籍画像をクリックしますと、書籍詳細ページへリンクします。



改訂版 語彙を増やすための英語語根集

上田悟 税込 ¥1,944 (紙の書籍 ISBN:9784864294423 2017/02刊)
 大学教育出版
 英語には、ラテン語等を語源とする語が取り入れられている。ラテン語源の英語は、原則として接頭辞＋語根＋接尾辞の形で構成されているため、語根と接頭辞を理解することが重要である。本書では、語根461語とそれを含む単語3500語を採取している。



知のスクランブル —文理的思考の挑戦 (ちくま新書)

日本大学文理学部 税込 ¥810 (紙の書籍 ISBN:9784480069429 2017/02刊)
 筑摩書房
 タコツボ化した現代の学問は、いまやますます細分化し、アカデミズムの全体像が見えにくくなっている。だが日本大学文理学部には、文系・理系の学問をあわせ持つ知の世界が展開している。人文学(哲学・史学・国文学・中国語中国文化学・英文学・独文学)、社会科学(社会学・社会福祉学・教育学・体育学・心理学・地理学)、理学(地理学・地球科学・数学・情報科学・物理学・生命科学・化学)の領域横断的な「知」を結集。



現代の教育費をめぐる政治と政策

橋野晶寛 税込 ¥7,344 (紙の書籍 ISBN:9784864294232 2016/12刊)
 大学教育出版
 有限資源に関わる民主的決定と効率的運用を経て如何にして教育的諸価値を達成するのか、という根源的かつ現実的な課題設定のもとに、現代の教育費をめぐる政治と政策を実証的に解明する総合的な教育財政研究。



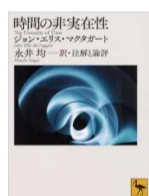
国際リハビリテーション学

河野真【編】 税込 ¥7,344 (紙の書籍 ISBN:9784758102155 2016/04刊)
 羊土社
 国際協力をまとめた入門書。実施マニュアル、ワークブックで学ぶプロジェクト立案手順、そのまま使える図表集など現地で役立つ要素満載！ゼロからリハを創り上げるノウハウは国際社会から地域まで活かせる！体験談有。



専門基礎ライブラリー フローチャート標準生物学実験

標準生物学実験編修委員会【編】 税込 ¥2,484 (紙の書籍 ISBN:9784407321999 2011/03刊)
 実教出版
 本書は、「個体」「組織・器官」「分子・細胞」の3つの視点から、それぞれ4～8つの実験課題を紹介しています。どの視点からでも、動物と植物を材料とした課題を含んでいるので、それぞれの特徴だけでなく、動植物に見られる共通性を知ることできます。実験の流れをフローチャート形式で示している点が本書の大きな特徴となっており、必要な材料さえあれば、誰でも容易に実験に取り組めるように配慮されています。



時間の非実在性 (講談社学術文庫)

ジョン・エリス・マクタガート【著】 税込 ¥972 (紙の書籍 ISBN:9784062924184 2017/02刊)
 永井均【訳】
 講談社
 マクタガートの「時間の非実在性」は、A系列(過去、現在、未来)・B系列(より前、より後)のふたつの概念を導入し、時間が実在しないことを証明した論文として名高い。これまで日本には全訳がなかったが、ついに、本書が本邦初訳となって登場した。本書は、それだけではない。訳者・永井均氏が、段落ごとに詳細な注解と論評を加えている。訳者独自の付論も掲載。



現代思想の教科書 —世界を考える知の地平15章 (ちくま学芸文庫)

石田英敬 税込 ¥1,242 (紙の書籍 ISBN:9784480092793 2010/05刊)
 筑摩書房
 現在、私たちを取り巻く「知」の数々は、20世紀以降の世界がおかれた4つの状況から発生する。本書ではそれを、ポスト・グーテンベルク状況、ポスト・モダン状況、ポスト・ナショナル状況、ポスト・ヒューマン状況と名づける。そして、そこから浮かび上がってくる「イメージと記号論」「情報とメディアの思想」「ナショナリズムと国家」など、15個のトピックスに切り分け、ソシュール、レヴィ＝ストロース、フーコーという巨人たちの思想を読みなおしていく。



天災と日本人 —地震・洪水・噴火の民俗学 (ちくま新書)

畑中章宏 税込 ¥756 (紙の書籍 ISBN:9784480069450 2017/02刊)
 筑摩書房
 日本は、災害が多い国である。毎年のように、地震、津波、洪水、噴火、土砂崩れ、雪害等が起こっている。古来、日本人はそのような災害と付き合いながら生活を営み、その「復興」と「予防」の知恵を豊富に有していた。そして、それは各地の風習や伝承、記念碑として受け継がれてきたのである。本書では、日本各地の災害の記憶をたずね、掘り起こし、日本人と天災の関係を探っていく。



石の宗教 (講談社学術文庫)

五来重 税込 ¥972 (紙の書籍 ISBN:9784061598096 2007/03刊)
 講談社
 日本人は古来、石には神霊が籠ると信じてきた。庶民は自然石を拝み、石を積み、あるいは素朴に造型して、独自の多様な石造宗教文化を育んだ。仏教以前の祈りの時代から連綿と受け継がれてきた先祖たちの等身大の飾らない信心の遺産。路傍の石が体現する宗教感情と信仰を解き明かし、埋もれていた庶民信仰の深い歴史を掘り起こす。

研究者・図書館・法人のお客様のためのオンラインストア

■紀伊國屋書店
BookWeb Pro
<https://pro.kinokuniya.co.jp>



紀伊國屋書店電子書籍アプリ
Kinoppy



お問合せ先: **BookWeb Pro課**
 Mail: bwpro@kinokuniya.co.jp